「タウンミーティング~土砂災害から身をまもるために必要なこと~」 を由良町で初開催!

近年、頻発化・激甚化する土砂災害の被害を軽減するために、「何が出来るか」・「何をすべきか」を参加者の皆さんと県が一緒になって考える対話集会を、12月22日(火)に由良町役場において、由良町内各区長に参加頂き県内で初めて開催しました。

今後は、他の市町村での開催を検討していきます。

開催概要

○県からの情報提供

- ・PPTを用いた事前説明(対話集会の趣旨、県の取組と知って欲しいこと等)
- 土砂災害警戒区域図(各区単位)の配布及び説明

〇主な意見

- 土砂災害だけでなく、津波、ため池、洪水を組み合わせると逃げるところがないのが現状。
- 落石止めのアンカーが緩んできているように思うので、確認をお願いしたい。
- ・うちの地区では、津波よりも土砂災害だと思っている。区単位でも、研修会をお願いできるのか。

○県からの回答

- ・地域において、安全な空間を確保するための施設整備が必要。
- ・急傾斜施設の点検については、これから進めていくので、異常等があれば建設部に伝えて下さい。
- ・研修会は区単位(少人数)でも結構なので、いつでも言って頂ければと思います。

○その他

・ハザードマップ作成の際には、地元の意見を聞いて分かりやすいものにして頂き、また随時更新 して欲しい旨、県から町の担当者に伝えた。

タウンミーティングの状況



